

研究課題名	アンケート調査による日本人糖尿病の死因に関する研究
研究の意義・目的	日本人糖尿病患者の死因について、アンケート調査による1971～1980年における死因の大規模全国集計が初めて報告され、その後は日本糖尿病学会の「糖尿病の死因に関する委員会報告」として定期的に報告されています。わが国の糖尿病患者の死因調査を定期的に行い過去の成績と比べることは、病態の変化、寿命への影響、管理・治療法の進歩による効果などの多くの情報を得ることにつながり、今後の対応と展望を考えるうえで有益であると考えます。そこで、過去と同様のアンケート調査を行い、2011～2020年における日本人糖尿病患者の死因に関する解析を行い、これまでの成績と比較検討します。また今回の調査では、糖尿病ではない患者の死因に関する調査を同時に行い、糖尿病患者と糖尿病ではない患者との比較を行います。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2024年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2011年1月～2020年12月に大阪市立大学医学部附属病院において、死亡が確認された糖尿病患者さんならびに非糖尿病患者さんが対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療記録から得られた下記10項目を本研究に使用させていただきます。 ①性別 ②死亡時年齢 ③推定糖尿病発症年齢 ④治療期間 ⑤糖尿病病型 ⑥死因 ⑦生前に見られた主な合併症 ⑧治療内容 ⑨死因の診断方法 ⑩血糖コントロール状況
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関 愛知医科大学医学部先進糖尿病治療学寄附講座に頂いた情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	日本糖尿病学会「アンケート調査による日本人糖尿病の死因に関する研究委員会」からの調査依頼を許諾したすべての国内医療機関。
試料・情報を管理する責任者	代表研究機関：愛知医科大学医学部 先進糖尿病治療学寄附講座 教授 中村二郎
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。 http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 (担当者氏名) 繪本 正憲 電話番号：(06) 6645-3806 メールアドレス：memoto@med.osaka-cu.ac.jp